

# 「子育てしやすい市」に逆行

## 今なぜ？ 保育所の統廃合・民営化

大谷校下で保育所4カ所をひとつに統合し、蟹谷校下では北蟹谷、東蟹谷保育所を統合する。津沢保育所と数波保育所を民営化する」との答申が1月31日、小矢部市立保育所統廃合・民営化推進委員会(河内俊康委員長)から桜井市長に提出されました。

### 「答申」は決定ではない

「答申」はまだ市の決定ではありません。『実施にあたっては保護者や地区住民の理解、協力を求めています。これが、保育園児の成長にとってよいことなのかどうか、保護者としても市民としてもしっかりと考える必要があります。子育てしやすい小矢部市をめざす市政を逆行させてはなりません。本紙と一緒に届けたいアンケートでご意見をお寄せください。』

### 大谷校下4保育所をひとつに

大谷勇氏の寄付申し出がきっかけ

大谷校下の松沢、正得、荒川、若林の4保育所を統合して、北陸中央病院近くに新しい大規模保育所をつくるという話が持ち上がったのは、大谷勇氏から統合を条件に寄付の申し出があったからです。

### 北蟹谷、東蟹谷を統合

異年齢クラスでは

北蟹谷、東蟹谷の統合について答申は、3歳以上児

が少なくて年齢の異なる園児でクラスをつくることを問題視してはいますが、かつて異年齢の子どもたちがお互いにかかわりあうほうが成長によいのではないのでしょうか。

現在、保育所は旧小学校区にひとつずつあり、各区の行事、三世代交流や地区民運動会、公民館まつりなどで大切な役割を担ってきました。地区住民の意見を十分に聞く必要もあります。

### 数波、津沢を民営化

何がよくなるのか？

数波、津沢を民営化する理由として、入所児童数が安定していることをあげています。

しかし、なぜ民営化する必要があるのか、民営化によって保育条件がよくなるのか、運営を引き受ける社会福祉法人がどこか、保育士の労働条件が向上す

児童数	
石動東部保育所	95
植生保育所	91
松沢保育所	87
北蟹谷保育所	32
津沢保育所	140
水島保育所	49
数波保育所	95
東蟹谷保育所	26
正得保育所	68
荒川保育所	63
若林保育所	33
石動東部保育園	100
石動西部保育園	105
合計	984

【表】小矢部市内保育所の園児数(2011年2月1日現在)

### 12月市議会報告

#### 砂田市議

### 民主党の「1つも園」国、自治体の責任放棄だ

砂田市議 民主党 政権は子育てや保育の仕組みを変えようと、急ピッチで検討作業をすすめているが、これは国、自治体の責任を放棄しようというもので問題だ(解説参照)。この問題点を市民にも伝えるべきでないか。

利用者負担、保育の質低下を懸念



### 解説

### 民主党の「1つも園」の問題点

#### モデルは自民政権下の構想 保育に営利企業参入も

自民政権の下で、「新保育制度案」を公表した(2009年2月24日)が、そこでは介護保険制度をモデルに、利用者が保育所と直接入所契約することなどを柱とした保育制度改革案を出した。民主党政権もその流れをくんで、「子ども・子育て新システム」の導入をめざしている。その主な内容は、幼稚園と保育所を一体化した「1つも園」をつくること、幼稚園、保育所関係者からも反対が強い本市としても情報の把握に努め、必要に応じて市長会を通じて国に要望したい。また、市民にも伝えていくものは伝えていく。

### ひろば

「アラフォー」、あら何のど、近頃、略語に戸惑うことが多いアラウンドフォーティ、40歳代前後の女性を指すとか。英語圏ではもっと略するようだ。カナダのプリンスエドワード島に旅行したが、トロントに戻ると知人から「PEY」と言われた。感想を尋ねられた。『日本でもアラウンドフォーティの頭文字がやたら目につく。F.A.E.P.A.T.P.P. 一列にまわっていると、菅首相は平成の開国だ、バスに乗り遅れるなと一気に入ましく立って。ちよつと龍馬伝の後だから何となくその気にさせられる。小矢部市農業青年協議会のTPP学習会で、韓国出身の富大教授の話聞いた。参加者から「MAMI」はまるでTPP賛成一色だがどうしてこの質問が講師はだしかに愛、日本人がとなしいからか。この学習会で韓国はアメリカ、EUと結んだ自由貿易協定(FTA)で関税ゼロの対象からコメを除外したことを初めて知った。NHK日曜討論でカナダが乳製品の自由化を認めないと条件を出したら、TPP交渉で門前払いを食らったことも初耳だった。TPPは原則例外を認めない。共産党志位委員長が国会質問で米政府と議会の要求丸のみになること追及。対日要求の項目に農産物に殺虫剤除草剤の残留を認めよ、「公的仕事書も英語で」など。幕末の開国で結んだ不平等条約の改正に明治政府は苦渋したはず。慌ててその愚を繰り返してはならない。しっかりと学びなさい。いまは国民がこの国の主権者なのだから。